

学校図書館フォーラム 学校図書館はじめの一歩

学校図書館はどの学校にもあって全ての子どもが利用できます。 情報化社会を生き抜くためには、自ら学ぶ力、情報を選択する力が 必要です。学校図書館は子どもの主体的な学びを支えています。 このフォーラムは、学校図書館のことをよく知らない人も、学校図書館 にかかわっている人も、共に学び、考えあうために企画されました。

講師は40年間学校司書として勤務され、今も学校図書館アドバイザーとして活躍されている五十嵐絹子さん。「読書は、聞く力・読む力・話す力・集中力・想像力・興味を持つ力を育て、それは全て学力のもとになるが、何よりも育つのは学習意欲」というお考えに基づく図書館活用教育の話をぜひお聞きください。

2015年9月26日(土) 長崎市立橋小学校図書館

10:00~12:00 講座①「学校図書館ってどんなところ?」

講師 五十嵐絹子さん

実践報告 橘小学校司書 大島真理子さん

13:00~15:30 講座②「学校図書館をもっと使いやすくする」

講師 五十嵐絹子さん

*上履きは持参してください。

昼食を持ってこられた方には、昼食会場を準備いたします。

2015年9月27日(日) 長崎市立図書館多目的ホール

10:15~11:45 講演「学校図書館を活かす 学校が変わる」

講師 五十嵐絹子さん

11:50~12:30 報告「長崎市の学校図書館」

学校司書 牧山千晶さん

13:20~15:00 質疑応答・話し合い

講師: 五十嵐絹子さん(裏面に紹介文あります) 参加費: 無料

主 催 : とらねこ文庫 共 催 : 長崎市子ども文庫連絡協議会 申込み先 : 廣瀬 メール nagasakilutheran@citrus.ocn.ne.jp tel/fax 095-800-2577

*できるだけ通してご参加ください。無理な場合は、参加する時間帯をお知らせください。

五十嵐絹子さん

昭和41年より、山形県鶴岡市の専門・専任・正規の学校司書として鶴岡市内小学校5校、中学校2校に勤務。平成15年に学校図書館大賞を受賞した朝暘第一小学校には、平成7年より平成19年まで12年間勤務。同校の図書館活用教育のかなめとして図書館活動を支えた。定年退職後、鶴岡市教育委員会、図書館支援業務員として、3年間鶴岡市内の学校図書館支援にあたった。現在はフリーで「学校図書館アドバイザー」として学校図書館の応援をしている。「山形県PTA連合会親子読書推進委員」などの役職を歴任されている。

著書に、『学校図書館ビフォー・アフター物語』、『子どもが本好きになる瞬間(とき)』 『夢を追い続けた学校司書の四十年』(国土社)等。